

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

1111

畜場等施設管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	4	畜場、今福壺園の適切な改修、整備

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		畜場費	
	大事業		畜場事業	
中事業		畜場等施設管理事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保険総務課	辻野 しのぶ 435-1069
事業実施の根拠法令	墓地・埋葬等の法律、和歌山市畜場条例同施行規則		関連課	なし		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要				
	施設の適正な維持管理を行うことにより、畜場利用者の利便性を図る。		畜場業務を円滑に支障なく遂行できるよう維持管理に努める。				
事業内容			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
			敷地面積 17,972.58㎡ 建築面積 4,798.56㎡ 延床面積 5,678.52㎡ 火葬炉 13基 胞衣炉 1基 公害防止設備 電気集塵機 4基				

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	30,253	29,552	28,782	26,818	78,879	75,402	82,690	0	82,690	0
伸び率(%)	△6.9%	△6.6%	△4.9%	△9.3%	174.1%	181.2%	4.8%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	3,590	3,510	3,517	3,517	3,625	3,625	4,752	0	4,752
	正規職員以外	700	725	554	554	1,268	576	1,282	0	1,282
	小計	4,290	4,235	4,071	4,071	4,893	4,201	6,034	0	6,034
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	49,600	48,300	48,200	0	48,200	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	30,253	29,552	28,782	26,818	29,279	27,102	34,490	0	34,490	0
所要人数(人)	正規職員	0.45	0.44	0.44	0.44	0.45	0.45	0.59	0.00	0.59
	正規職員以外	0.28	0.29	0.28	0.28	0.57	0.28	0.38	0.00	0.38
主な予算内訳	機械修繕料 62,966千円		管理委託料 12,948千円							

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				実績値	達成度(%)	実績値	達成度(%)	実績値
修繕件数(機械修繕、所々修繕)		件	目標値					
			実績値	22	20	25		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			達成度(%)					
修繕執行率(機械修繕、所々修繕)		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	開場後34年が経過し、最新設備であった設備も老朽化しており、修繕箇所も増加している。今後も引き続き、円滑な業務を行っていくため、日常点検を実施し、問題のある箇所は、早急に改善を行うなど畜場業務が円滑に支障なく、遂行できるよう施設の維持管理を行う。
見直し・改善内容	効果的、効率的な老朽化対策を実施していくことで、畜場の長寿命化を図る。